

日本史(9) 飛鳥の朝廷

○今回のポイント

ヤマト政権内部の豪族争い、朝鮮半島からの後退、中国の隋の統一にさらされた倭国では、大王を中心とする支配体制の強化が目指された！

【 東アジアの動向とヤマト政権の発展 】

(1)朝鮮半島情勢

[1. 高句麗]の圧迫



百済・新羅の南進、[2. 加耶]諸国を併合



朝鮮半島におけるヤマト政権の影響力の後退

(2)ヤマト政権における豪族の勢力争い

①大伴氏

- ・台頭…6世紀初め、[3. 継体天皇]を擁立した[4. 大伴金村]が台頭する。
↳継体天皇…武烈天皇の死による子孫断絶後、越前から迎えられる。
- ・衰退…大伴金村、「任那4県」を百済に割譲(512年)。 ※加耶(任那)は562年に滅亡。
→賄賂を受け取ったと非難され[5. 物部尾輿]の弾劾で失脚(540年)。

②物部氏

- ・台頭…物部氏はヤマト政権の軍事力。大伴氏の失脚後、大連の地位を独占。
→[6. 物部麁鹿火]は527年に起こった筑紫国造[7. 磐井の乱]を鎮圧(528年)。
- ・衰退…[8. 物部尾輿]は仏教排斥。物部守屋は崇仏派の蘇我馬子に敗北。

③蘇我氏

- ・[9. 蘇我稻目]
↳仏教伝来に際し、崇仏派の立場にたち排仏派の物部尾輿と対立([10. 崇仏論争])。
↳支配下に渡来人を組織してヤマト政権の財政を握る。
↳政治機構の整備や仏教の受容を積極的に進める。

(3)隋の膨張に対する日本の対応

①隋の中国統一(589年)

- ・魏晋南北朝の分裂時代を隋の文帝(楊堅)が[11. 589]年に統一。
- ・[12. 高句麗]などの周辺地域に進出し始め、東アジアは激動の時代へ！！

②[13. 蘇我馬子]の政権掌握

- ・大連の[14. 物部守屋]を撃破(587年)
- ・[15. 崇峻天皇]の暗殺(592年) → [16. 推古天皇]を立てる

③推古朝の改革 ～隋に対抗するための強い国づくり～

- ・指導者：蘇我馬子・[17. 厩戸王](聖徳太子)
- ・[18. 冠位十二階]：氏族ではなく個人の才能や功績に対し冠位。氏族単位の王権組織を再編成。
- ・[19. 憲法十七条]：豪族たちに国家官僚としての自覚を求め、仏教を政治理念とする。
- ・地方組織：牧宰→[20. 軍尼](クニ)、里長→[21. 伊尼翼](イナギ)。10伊尼翼が1軍尼に属す。

(4)中国外交

①遣隋使

600	[22. <u>初遣隋使</u>]…『隋書』のみで『日本書紀』には記録がない。隋の皇帝は文帝(楊堅) ※この第一次遣隋使の失敗により、冠位十二階・憲法十七条などの改革がなされた。
607	[23. <u>小野妹子</u>]が隋の煬帝に国書を提出する → [24. <u>対等外交</u>]の姿勢 ・中国皇帝に臣属しない形式をとり、煬帝から無礼とされた。「日出づる処の天子、書を日没する」
608	小野妹子帰国・答礼使として [25. <u>裴世清</u>]の来日 → 小野妹子、再び隋に渡る。

②遣唐使

・618年 隋の滅亡 → [26. <u>唐</u>]の建国。巨大な帝国を築く ・630年 [27. <u>犬上御田歊</u>]を遣唐使。東アジアの動向に応じて中央集権体制の確立を目指す。

③留学生・学問僧

・ [28. <u>高向玄理</u>]…遣隋使留学生。大化の改新で国博士。遣唐使として入唐し、長安で死去。 ・ [29. <u>南淵請安</u>]…学問僧として隋唐に留学。中大兄皇子と中臣鎌足が南淵請安の塾に通う途中、蘇我氏打倒をはかったという伝説がある。南淵請安の新知識が大化の改新に大きな影響を与えた。 ・ [30. <u>旻</u>]…学問僧として隋唐に留学。高向玄理と共に行政機構たる八省百官の立案を行う。
--

【 飛鳥の朝廷と文化 】

(1)飛鳥時代

・6世紀末から、奈良盆地南部の飛鳥の地に大王の王宮が営まれる →飛鳥の地はしだいに都としての姿を示すようになり、本格的[31. <u>宮都</u>]が営まれる段階へ進む
--

(2)飛鳥文化

①概要…7世紀前半に、蘇我氏や王族により広められた仏教中心の文化。 ②渡来僧 ・ [32. <u>観勒</u>] (かんろく) …百濟僧。暦法を伝えた。 ・ [33. <u>曇徴</u>] (どんちょう) …高句麗僧。彩色・紙・墨の技法を伝えた。 ③外来文化の影響 ・中国の南北朝時代の文化や、当時の西アジア、インド、ギリシアともつながる特徴を持つ。
--

(3)寺院建立

☆寺院の建立は古墳にかわって豪族の権威を示すものとなる。 ☆伽藍(寺院の建物) →礎石・瓦を用いた新技法による、大陸風建物。 ① [34. <u>飛鳥寺</u>] (法興寺)…蘇我馬子が建立。蘇我氏の氏寺。 ② [35. <u>百濟大寺</u>] …舒明天皇創建とされる。 ③ [36. <u>四天王寺</u>] …聖徳太子が物部守屋との戦いで四天王に祈り、勝利を得たので創建したという。 ④ [37. <u>法隆寺</u>] (斑鳩寺)…聖徳太子が建立。柱には中央部が膨らんだエンタシスが見られる。

(4)仏像彫刻

北魏様式【厳しい表情】	南朝様式【やわらかい表情】	
38. 法隆寺金堂釈迦三尊像 作：鞍作 止利	39. 中宮寺 半跏思惟像	40. 法隆寺百濟観音像
		

